

都市計画道路 明田外旭川線（手形山崎町）街路事業

●事業目的

本路線は、秋田市都心部・市街地の通過交通を迂回・誘導させる都心環状道路と、市街地環状道路を有機的に結びつける重要な都市幹線道路です。そのため、秋田市内でも交通量が多い路線の一つですが、当該区間は交差点部で交通処理が滞ることにより、慢性的な交通渋滞が発生し、主要渋滞箇所にて特定されるなど、対策が必要となっています。

また、本路線は秋田市中心部における緊急輸送ネットワークを確保する路線に位置し、近隣には循環器・脳脊髄センターや秋田大学病院などの第三次緊急医療施設や、秋田大学、秋田高校、秋田東中学校などの指定緊急避難所も立地しており、防災上も重要な路線であることから、道路拡幅及び無電柱化により、災害時における輸送路・避難路としての防災機能の向上や交通渋滞の緩和を図ります。

●事業概要

事業箇所 秋田市手形山崎町

延長 $L = 166\text{ m}$

幅員（現況） $W = 17.9\text{ m}$

幅員（整備後） $W = 19\text{ m}$

事業期間 R4～

総事業費 約6億円（予定）



国土地理院の電子地形図を掲載